

機関誌編集委員会(第7回)議事録

(平成30年6月26日(火) 楽友会館 午後4時から6時)

出席 : 藤井義博(藤女子大学)、安宅勝弘(東京工業大学)、吉川弘明(金沢大学)、
工藤欣邦(大分大学)、
欠席 : 久保田 稔(関西学院大学)、守屋達美(北里大学)、中村準一(鳥取大学)
オブザーバー出席 : 川村 孝(代表理事)

総会に引き続き、吉川委員長を議長として開会。議事日程に従って議事を進行した。

議 題

1. 議長より機関誌 55(2)編集について報告があり、全員異議なく了承した。(資料1)
なお、事務局より図表をカラー化した旨報告があった。
2. 「CAMPUS HEALTH 56(2)」(2019年5月発行予定)の特集テーマについて
テーマを「発達障害」とした(別紙2)。
8月末までに各委員が1名以上の執筆者を推薦し、委員会として意見交換した後、10月初旬には正式な執筆依頼をおこなうこととし、全員異議なく了承した。

3.その他

① (編集委員の定数について)

編集委員を関東甲信越2名、近畿2名とし、全体で9名とする提案があり、全員異議なく了承した。

安宅委員は関東甲信越枠で継続いただき、東北、近畿から1名ずつ委員をご薦めいただくよう事務局から依頼することとした。

② (J-STAGE へ公開について)

川村理事からご指示により CAMPUS HEALTH 誌の J-STAGE への公開に関して、5月2日の理事会において編集委員会の意見として下記の通り報告した。

1. J-STAGE へ公開するのは、PDF 形態になってからの号とする。
2. 協会の公益性を考慮すると CAMPUS HEALTH 誌の J-STAGE 公開は必要な事項であるが、
会員校が会費を払っていることに対する特典を考慮すると、公開は発刊(協会の Web 掲載)後
1年とする。
3. J-STAGE への公開の時期等については、理事会、評議員会の判断と承認が必要である。

③ (論文掲載決定証明書) 別紙3

筆者からの依頼により別紙3の証明書を発行した。

④ (論文転載申請書・論文転載許可書) (別紙4-1,4-2)

論文の転載申請があった場合、別紙の申請書を提出していただき、許可書を送ることとする。

⑤ (特集原稿執筆者金について)

会員校以外を対象とした特集原稿執筆謝金(3万円)を、会員校であっても保健管理関連部局以外の方にも

支給する方向で検討することとした。

⑥（閲覧数カウントの表示）

5月の理事会において機関誌閲覧数のカウントをHPに掲載するよう要望があり、機関誌の頁及び巻号ごとの閲覧数を表示設定した旨事務局より報告があった。

⑦（会員専用ページID,パスワードの周知について）

会員専用ページは会員校所属であれば部局等に関係なく閲覧可能であり、会員校内でIP.パスワードを広く共有していただくよう、協会HPにてその旨広報することとした。

以上

(別紙 1)

55 (2) 論文集(H30.5 発行) 掲載論文一覧 (掲載順)

<6月22日HPアップ完了>

巻頭言 「大学が行う多様な学生サポート」

関西学院大学 久保田 稔

特集 (大学が行う多様な学生サポートの試み) ※掲載順

【Ⅰ. 感染症】

1. 大学における結核対策の現状と課題 千葉大学 潤間 励子
2. 留学生の結核広域集団感染の実例と課題として 立命館大学 中川 克 他
3. 結核検診のルールと IGRA の活用について実践と課題 慶應義塾大学 日村知泰 他

【Ⅱ. 禁煙指導・活動】

4. 大学の喫煙対策が与える学生喫煙率への効果 九州大学 眞崎義憲 他
5. 喫煙に関する学生サポート 立命館大学 伊東 宏
6. 禁煙推進活動とその効果について 大阪大学 中西香織
7. 大分大学における無煙環境推進活動ー現状の報告と今後の課題ー 大分大学 工藤欣邦

【Ⅲ. 食育・栄養指導】

8. 将来の妊孕性確保を目指した女子大学生への食教育 京都ノートルダム女子大学 藤原智子
9. 健康な生活習慣形成のための100円朝食 立命館大学 田畑 泉
10. 栄養士養成課程の学生による食育 北陸学院短期大学 新澤祥恵
11. 心の健康教育における食育の実践 金沢大学 足立由美

【Ⅳ. スポーツ選手への支援】

12. 体育・スポーツ系学生に必要な健康サポート 愛知学院大学 大澤 功
13. 女子学生アスリートのヘルスサポート 順天堂大学 鮎川なつえ

【Ⅴ. メンタルヘルス (健康診断に含めるメンタルヘルスチェック)】

14. 「こころの健康調査」を用いた心理支援ニーズを有する学生の掘り起こしと電話・面接によるアウトリーチ型支援の試み 北里大学 山田裕子 他
15. 九州大学におけるメンタルヘルス対策についてー学生のメンタルチェックー 九州大学 土本利架子 他
16. メンタルヘルスリテラシー教育への提言ー有用なメンタルヘルス対策に向けてー 室蘭工業大学 田所重記

【Ⅵ. LGBT】

17. 関学レインボーウィークを通じた多様なセクシュアリティ尊重のためのソーシャルアクション 関西学院大学 武田 丈
18. 島根大学におけるLGBTの学生に対する支援～ダイバーシティの観点から～ 島根大学 河野美江
19. 筑波大学におけるLGBT等に関する取組～基本理念と対応ガイドライン策定の経緯とねらい～ 筑波大学 河野禎之

(一般投稿論文)

1. 大学生における BMI の変動と大学生生活不安の関連性について
新潟医療福祉大学 和田直子 他
2. 大学生における喫煙に関する要因について—在学中1年から4年生までの縦断的研究—
広島大学 笹原 妃佐子 他
3. 大学生における肌状態・肌に関する悩みと生活習慣との関連
北海道教育大学 山田玲子 他
4. 大学生を対象とした頭痛の実態調査
大分大学 工藤欣邦 他
5. 腎機能と筋肉量の相関
鹿屋体育大学 安田 修 他
6. 大学生の精神的不調のきっかけ—テキストマイニングによる分析—
名古屋大学 長島 渉 他
7. 大学新生が抱える不安への一次予防—全新生ガイダンスにおける無記名アンケート結果から—
岡山大学 清水幸登 他
8. 精神的健康状態と学内資源へのアクセス大阪府立大学工学域1年生を対象とした実態調査
北海道大学 加藤ちえ 他
9. 大学入学期のストレス対処能力とストレス対処行動・ 精神的健康度との関連についての検討
岐阜大学 堀田 亮 他
10. 一般大学生における発達障害傾向がインターネット依存傾向に与える効果
中央大学 菊地 創 他
11. 居場所意識経験と心理的敏感さとの関連
東北大学 安達奈緒子 他
12. 大学生の認知的柔軟性と ASD・ADHD の特性との関連
信州大学 篠田直子 他
13. 大学における休学・退学・留年学生に関する調査第38報 (平成27年度分集計結果) より
-死亡学生実態調査についての結果と考察-
茨城大学 布施泰子 他

(報告)

1. (活動報告) 機関との連携による若者向け自殺予防の取り組み 福島大学 黒澤 恵 他
2. (報告) テキサス大学オースチン校の学生サービス部門 (Student Service Building) の
視察報告—国際連携委員会より— 岐阜大学 山本真由美 他
3. (報告) 米国大学保健管理協会年次集会 (ACHA2017) 日米共同セッション報告
(国際連携委員会より) —日米における大学メンタルヘルスの話題について—
岐阜大学 山本真由美 他

以上

CAMPUS HEALTH 56 (2) 特集テーマ
「発達障害」

1. 発達障害の現状（総論）
 - a. 現在の認識（定義と頻度等）
 - b. 診断と治療の現状（早期に気付くポイントを含める）
 - c. 支援体制（就学前、小中高、大学、社会人）（支援施設や窓口、分配されている公的予算、NPO等の取組みなど）
 - d. 日本と諸外国の現状について

2. 大学における支援体制
 - a. カウンセラーの立場から
 - b. 精神科医の立場から
 - c. 内科医の立場から
 - d. 看護師・保健師の立場から
 - e. 障がい学生支援室の立場から
 - f. 学習支援室の立場から
 - g. 就職支援室（キャリアセンター）の立場から

3. 今後の展望と対策
 - a. 研究の現状（病因解明、治療薬開発）
 - b. 大学における望ましい支援体制の構築に向けて
 - c. 修学支援に向けて、教職員が出来ること
 - d. 修学支援に向けて、両親・家族が出来ること

(別紙 3)

論文掲載決定証明書

論文名：

著者名：

掲載誌：CAMPUS HEALTH

発行予定：

上の論文は、公益社団法人 全国大学保健管理協会 機関誌 CAMPUS HEALTH
に掲載が決定したことを証明する。

2018 年 月 日

公益社団法人 全国大学保健管理協会
機関誌編集委員会

(別紙 4-1)

年 月 日

論文転載申請書

公益社団法人全国大学保健管理協会
機関誌編集委員会委員長 殿

所属大学 _____

職名 _____

貴名 _____

下記論文の転載をご許可いただきますよう申請いたします。
なお、転載にあたっては、引用元を明記いたします。

記

1.CAMPUS HEALTH 号 卷

1.論文名

1.著者名

1.使用目的 (転載先)

(別紙 4-2)

年 月 日

論文転載許可書

所属大学 _____

職名 _____

貴名 _____ 様

公益社団法人全国大学保健管理協会
機関誌編集委員会

申請のあった下記論文の転載を許可します。

記

1.CAMPUS HEALTH 号 卷

1.論文名

1.著者名

1.使用目的 (転載先)